

2025年1月発行

川越市議会議員(川越志政会)

栗原みつはる議会報告

Vol.30～「介護・福祉の未来」を創る～



地域防犯力の強化（一般質問）

昨今の物価高や資材価格の高騰以降、それまで無かったような窃盗・盗難の報道を良く目にするようになってきております。昨年は市内でも、高級車の盗難はもとより、川越市市有財産においても道路側溝グレーチングなど157枚、公園の車止め46基、太陽光発電設備ケーブル、屋外トイレの配管設備の盗難、そして自動販売機が5台荒らさ

れるといったことがありました。その他、市内高校の吹奏楽部部室より楽器37点の盗難や大量の水道メーターの盗難など、金属類の取引価格の高騰などにより盗難の状況は大きく変わってきており、これまでのようにしっかり家の戸締りをすれば良いというだけでは財産を守ることはできません。

だからこそ事件・犯罪を起こさないようにさせる抑止力や起きた際に即座に犯人検挙に繋がるような地域防犯力の強化が欠かせないものと考えます。質問を通して、令和5年度の市内の刑法犯認知件数は2388件で増加しており、コロナ禍前に戻りつつあります。

また市内の防犯カメラ設置状況は、市で設置しているものが429台、自治会設置が合計8台、商店街では107台となっておりますが、設置費用が高額のため大きく増加はしていない状況となっております。



見守り自動販売機とは、一般的な自動販売機の購入用の見本の一部が防犯カメラになっており、365日24時間常時録画ができるものです。

【防犯カメラとの比較】コスト面・画像面ともに見守り自動販売機が優れている

	設置コスト	維持コスト	画像
見守り自動販売機	0円	0円	目線の高さで撮影するため、人等の判別がしやすい
防犯カメラ	約70万	必要に応じて	高所から映すため、帽子等の影響で顔等の認識がしづらい

【一般的な自動販売機との比較】見守り自動販売機の収益はすべてカメラの維持管理費に充てられる

	設置コスト	維持コスト	収益
見守り自動販売機	0円	0円	防犯カメラの維持・管理費用に充てられることから、基本的には設置者に収益が発生しない
一般的な自動販売機	0円	0円	設置者には売上の20%から30%程度が収益

他市の見守り自動販売機設置事例は、上尾市、深谷市、日高市、坂戸市、鶴ヶ島市などが設置しており、犯罪防止や子供の見守りを目的に人通りの多い駅周辺や公園などに設置されています。また見守り自動販売機の取扱事業者、市町村を管轄する警察署と自治体の3者で協定を締結して、自治体自らの設置や地域での設置の促進を図っております。

一方で、質問に際して事前に調べたところ現在川越市内にも見守り自動販売機は2箇所設置されているにも関わらず、他市のように3者協定を締結していない本市は、その設置を把握していないのが現状です。

見守り自動販売機が増えていくことは、子供たちを見守る目が増え、市内の至る所に見守り自動販売機が設置されているということが広く認知されることで犯罪抑止に繋がり、地域防犯力の強化に繋がるものと思います。

また現在本市公共施設及び市有地には153台の自動販売機があり、場所によっては基本3年の契約期間満了後、見守り自動販売機に変更して防犯力を強化することも可能です。

【提言】地域防犯力強化の観点より、警察及び取扱業者と協定を締結し、駅や公園など防犯上重要な公共施設や市有地に見守り自動販売機の設置を進めるとともに、見守り自動販売機について広く市民・事業所等へ周知し設置促進をしていくべきでは？

→見守り自動販売機については、防犯カメラを導入する際の課題となる導入費用やデータ管理の負担が少ないことから、有効なものと考えられます。地域においては、見守りの目が増えることで地域の防犯力の強化に繋がるものと考えられることから、自治会等への周知や警察及び取扱事業者との協定の必要性も含め検討をしていきます。

【南古谷駅自由通路整備工事の施行に関する協定】

	事業費	費用負担	
		川越市	JR
都市施設	18億1540万7千円	18億1540万7千円	0円
鉄道施設	27億4221万1千円	27億1574万2千円	2646万9千円
合計	45億5761万8千円	45億3114万9千円	2646万9千円

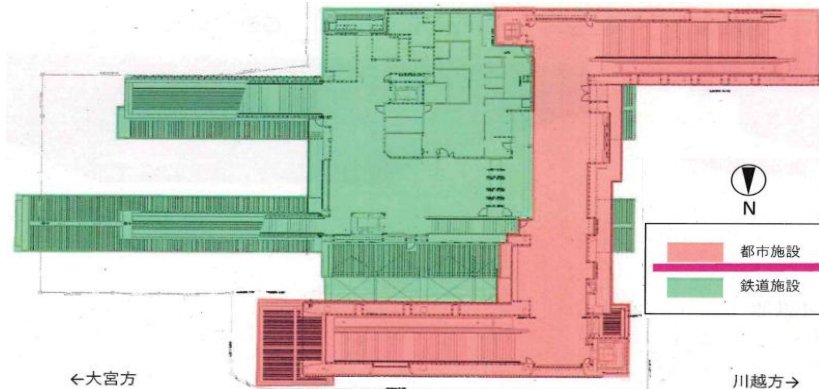
◆自由通路のふくらみ部分の想定用途は？→車いすやベビーカーの方も快適に待ち合わせが出来るようヒップバー（腰掛け）やカウンターを設置する予定です。

◆工事開始前に駅周辺住民への説明会の実施予定は？

→工事の実施方法や周辺道路の交通規制等について、駅周辺の住民に対する説明会を実施したい。

◆工事開始に伴う南北駅前広場への影響は？→ゴミ集積場について関係課及び地元の自治会等と相談し、シェアサイクルは、可能な範囲で維持していきたい。

◆乗降客数推移と自由通路完成後の見通しは？→令和元年度1日平均約1万7千人で、令和5年度は1日平均約1万6千人です。今後、利便性及び安全性の向上が図られ、地域の賑わいが期待できることから、引き続き駅周辺のまちづくりを進めていきたい。



岸町二丁目地内。
市道わだちの舗装改修



岸町一丁目地内。
市道わだちの舗装改修



並木地内。宅地開発地域への
道路側溝新設



並木地内。
道路側溝ふたの改修・交換

◆川越市人口◆ 令和6年12月1日現在

人口	世帯数
352916人 (▲291人)	169570世帯 (+308世帯)

*カッコ()内は令和6年7月1日対比増減

◆ホームページリニューアルしました◆

<https://www.mk-jimsho.jp/>



栗原みつはる プロフィール

昭和46年6月9日川越市岸町生まれ(53歳)、南古谷並木在住、11歳と8歳の娘の父

ひつじ幼稚園卒園、仙波小学校・砂中学校卒業

1990年3月 城北埼玉高等学校卒業

1994年3月 立教大学経済学部経営学科卒業

1994年4月 カナダへ語学留学

2001年5月 ワタミフードサービス(株)入社

営業部長まで務め経営・サービス業を学ぶ

2012年9月 ワタミの介護(株)へ転籍

有料老人ホーム エリアマネジャー

2014年12月 SKYケアサービス(株)設立 取締役

2015年4月 川越市議会議員選挙に挑戦し、次点惜敗

2017年1月 川越市議会議員に初当選

2017年9月 MKコンシスト(株)設立 取締役

デイサービスリーディング岸町・南古谷運営

居宅介護支援事業所 リーディング運営

2023年4月 川越市議会議員選挙当選(3期目)

川越地区消防組合議員、土地開発公社理事

総務財政常任委員会委員、議会運営委員会委員、都市計画審議会委員

所属団体：川越商業経営研究会、川越ライオンズクラブ

川越立教会、川越市倫理法人会、川越商工会議所青の会

川越法人会、岸町囃子連、南古谷歌謡サークル、KMC

ご意見・ご感想・皆様の声をお聞かせください！

南古谷事務所 〒350-0023 川越市並木77-8

岸町事務所 〒350-1131 川越市岸町1-25-18

携帯：090-6509-2419、電話：049-235-8425

電話：049-247-7701